

生活習慣病の早期治療の重要性



とうめいニュースをご覧の皆様、初めまして。金曜日の総合診療外来を担当しております手塚です。

私はこれまで循環器内科・集中治療専門医として集中治療室で主に従事し、心筋梗塞や狭心症、大動脈解離など多くの重篤な疾患の治療にあたって参りました。

これらの疾患は予兆なく突然発症し、救急搬送されてきます。心筋梗塞を例にあげますと、以前と比較して治療法は日々進歩しておりますが、それでも死亡率は約30%と報告されています。さまざまな経験をする中でもっと早い段階で治療できていれば、と思うことがこれまで何度も何度もあり、いつからか予防医療の重要性をより一層感じるようになりました。タイトルにあります生活習慣病とは食生活の乱れ、運動不足などの生活習慣が原因で発症する疾患の総称です。代表的なものは、高血圧、糖尿病、脂質異常症などがあります。読まれている方の中にも健康診断で血圧が高い、血糖値が高い、コレステロールが

高いと指摘されている方もいるのではないでしようか。

私の外来を受診される方の中にも、何も症状がないのになぜ治療しないといけないのかと疑問を持たれる方がいらっしゃいます。確かに高血圧・糖尿病・脂質異常症で症状が出ることはほとんどありませんが、先ほど書かせて頂いた心筋梗塞などは突然発症します。その多くの原因は未治療や治療不十分の生活習慣病です。早期に治療することで少しでも多くの方の重篤な疾患の発症を防げればと思っております。

生活習慣の改善のみで薬物療法を必要としない方も多いいらっしゃいますので、上記で気になることがある方はいつでもご相談下さい。

総合診療外来 手塚 隆弘



とうめい厚木クリニック

〒243-0034 厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

予約・お問合せ電話番号
046-229-1950